

令和2年5月吉日

御取引先各位

〒532-0011

大阪府大阪市淀川区西中島 7-1-26

オリエンタル新大阪ビル 12F

株式会社マルカン

営業本部

マーケティング部

価格改定のご案内

謹啓

貴社いよいよご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今秋より別紙製品の価格改定を実施させて頂きたくお願いを申し上げます。

製品の多くは中国をはじめとする海外協力工場で生産をしており、国内で製造加工している製品の原料・部品などの一部を中国に依存をしております。

その中国は、2010年日本のGDPを上回り世界2位となり、2019年は、14兆ドルを突破し、日本の5兆800億ドルの2倍をはるかに超え、米国の21兆4000億ドルに迫っています。伴い、人件費上昇が続き、環境規制が厳格化され、それらの影響から製造原価の高騰が継続しております。

弊社では、常に生産性向上や仕様変更を行い、価格維持に努めておりますが、このように企業努力だけでは価格の維持が困難な状況にあります。

以下に価格改定のご説明と改定時期を記載いたしますので、ご理解を賜りたくお願いを申し上げます。

謹白

記

1. 価格改定のご説明

① 新型コロナウイルスの影響

中国における新型コロナウイルスの影響は、旧正月が明けても一時製造業は操業停止となりました。製造再開したものの、旧正月明けに地方から工員が戻らない事例は過去から多分にありましたが、永年務めた熟練工や技能職が戻らないという傾向は軽微なものでした。しかしながら一部地域においては、感染を恐れる熟練工や技能職が戻ってこない事態が生じております。伴い、安定した製造に欠かせない熟練工や技能職といった良質の労働力を確保するための人件費増が生じております。

② 中国の地方における人件費の高騰

沿海部と比較して人件費上昇が緩やかでした内陸部の農村地域においても、人件費が上昇しており、その上昇率は4%~7%で推移しております。農村地域を含む内陸部でも、手作業で製造する製品など熟練の作業者は貴重で、引き抜きが横行しております。安定した品質の製品製造には、熟練の作業者の力は不可欠なもので、熟練者を囲い込むための人件費は平均上昇率以上を要します。良質の労働力確保のためのコスト増は内陸部の農村地域にも及んでおります。

③ 中国の環境規制による製造原価の高騰

中国の環境汚染対策の一つであるVOC（揮発性有機化合物）排出量10%削減が推進されています。この対策法案では、13次5ヶ年計画の最終年が本年（2020年）です。VOC（揮発性有機化合物）は、PM2.5の原因物質のひとつとされ、対策に重点を置かれております。協力工場の多くは、VOC規制の重点地域に立地しており、重点産業は石油化学、有機化学だけでなく、包装印刷、工業塗装など、弊社の協力工場での製品製造に大きくかかわる産業が含まれており、VOC処理に伴うコストが原価上昇の一因となっております。

なお、中国における環境改善は、大気汚染だけでなく、水質汚染、土壌汚染と多岐にわたり推進されており、これら環境改善の伴う社会コストが製造原価に反映される傾向は、今後加速するものと思われれます。

④ 国内最低賃金の上昇と物流コストの影響

国内最低賃金は、2019年度は全国平均で27円引き上げられ、引き上げ幅も2018年度を上回り、2年連続で過去最大を更新しております。これに加え、高水準を維持する物流コストが国内製造原価に重く申し掛かっております。

2. 価格改定の実施時期

2020年9月1日出荷分より

以上